



平成 21 年 2 月 12 日

各 位

上 場 会 社 名 ニッシン債権回収株式会社  
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 合 田 益 己  
兼 執 行 役 員  
(東証マザーズ コード番号：8426)  
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 山 口 達 也  
兼 執 行 役 員 経 営 管 理 部 長  
電 話 番 号 ( 東 京 ) 0 3 - 5 3 2 6 - 3 9 7 1

通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、未定としておりました平成 21 年 3 月期の通期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の連結業績予想及び配当予想について、下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 通期連結業績予想の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
今回修正予想	11,300	△4,100	△6,800	△8,500	△7,816 円 52 銭
前期実績 (平成 20 年 3 月期)	27,859	4,875	3,245	1,258	1,157 円 94 銭

(2) 業績予想修正の理由

当期におきましては、サブプライム問題に端を発した金融市場混乱の長期化、不動産市況の著しい低迷等、当社を取り巻く事業環境は極めて厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、主に買取債権のうち不動産担保付債権における回収高が低下したこと及び不動産物件の売却が当初計画通りに進まなかったことや、これらに伴い貸倒関連費用が増加したこと並びに第 3 四半期累計期間までに買取不動産評価損 3,397 百万円を計上したことなどから、営業収益は 11,300 百万円、営業損失は 4,100 百万円、経常損失は 6,800 百万円にそれぞれ修正いたしました。

また、このような状況を鑑み、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、第2四半期累計期間において、繰延税金資産1,657百万円を全額取崩していることから、当期純損失は8,500百万円に修正いたしました。

## 2. 平成21年3月期 配当予想の修正

	第2四半期末	期末	年間
前回発表予想 (平成20年11月11日公表)	0円	未定	未定
今回修正	—	0円	0円
当期実績	0円	—	—
(ご参考) 前年実績	415.00円	—	415.00円

当社は、利益配当の基本方針として連結当期純利益の30%を目安とした利益配当に努めることとしておりますが、1.に記載の理由などから、連結当期純利益が当初の予想を大幅に下回る見通しとなり、株主の皆様には大変申し訳なく存じますが上記のとおり修正させていただく予定であります。

以 上

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断したものであり、実際の業績はこれらの予想値と異なる場合がありますのでご注意ください。